

平成18年度予算について

我が国の大学を取り巻く環境は、国立大学の独立法人化、平成19（2007）年度には少子高齢化に伴う「大学全入時代」の到来など、状況はさらに厳しさを増し、大学間競争の度合いがますます高まっております。本学においては、「建学の精神」のもと第4次長期計画を推進し、「共生をめざすグローバル大学」を具体化させていくことで、更なる教育研究活動の発展を期しているところであります。

平成18年度予算につきまして、まず収入においては、学費収入（学生生徒等納付金収入）が190億円となり収入全体の約80%を占めております。その学費については、現行学費の額を踏襲しております。また、各年次の施設費納入額を調整することにより、毎年度の学費負担を同額にした新学費制度が導入4年目となり、予算収入総額は増額となります。

支出においては、教育・研究の充実を図るため、第4次長期計画特定事業を推進すると共に、インターンシップ事業、卒業生へのキャリア支援や、海外拠点（北米）開設に伴う活用プログラムの実施、奨学金制度や施設設備の充実をはかるため、様々な事業費用を新たに予算化しました。既存事業においても、各事業が目的を充分達成でき、かつ有効に予算が執行されるように配慮しました。

平成18年度 事業目的別予算書総括表

(単位：百万円)

収入の部	
科 目	予算額
学生生徒等納付金収入	19,062
手数料収入	1,196
寄付金収入	264
補助金収入	1,892
資産運用収入	531
事業収入	283
雑収入	113
その他の収入	599
前年度繰越収支差額	7
合 計	23,947

支出の部	
科 目	予算額
人件費支出	11,707
教育研究費支出	5,934
管理維持費支出	1,591
職員厚生福利費支出	313
運営費支出	562
一般施設等借入金・元利返済金支出	1,033
施設設備整備費支出	1,873
引当金・積立金支出	500
経済学部新学科創設費	3
法科大学院創設費	12
予備費	400
次年度繰越収支差額	19
合 計	23,947

平成18年度資金収支予算書総括表

(単位：百万円)

収入の部	
科目	当年度予算額
学生生徒等納付金収入	19,062
手数料収入	1,196
寄付金収入	264
補助金収入	1,892
資産運用収入	531
事業収入	283
雑収入	113
前受金収入	2,774
その他の収入	1,064
資金収入調整勘定	△ 2,859
前年度繰越支払資金	4,789
収入の部合計	29,109

支出の部	
科目	当年度予算額
人件費支出	11,852
教育研究経費支出	6,180
管理経費支出	1,226
借入金等利息支出	222
借入金等返済支出	810
施設関係支出	1,855
設備関係支出	610
資産運用支出	520
その他の支出	424
[予備費]	400
資金支出調整勘定	△ 175
次年度繰越支払資金	5,185
支出の部合計	29,109

平成18年度消費収支予算書総括表

(単位：百万円)

消費収入の部	
科目	当年度予算額
学生生徒等納付金	19,062
手数料	1,196
寄付金	274
補助金	1,892
資産運用収入	531
事業収入	283
雑収入	112
帰属収入合計	23,350
基本金組入額合計	△ 3,100
消費収入の部合計	20,250

消費支出の部	
科目	当年度予算額
人件費	11,693
教育研究経費	8,540
管理経費	1,300
借入金等利息	222
資産処分差額	38
徴収不能引当金繰入額	3
〔予備費〕	400
消費支出の部合計	22,196
当年度消費支出超過額	1,946
前年度繰越消費収入超過額	4,513
翌年度繰越消費収入超過額	2,567